

令和5年5月31日

保護者各位

南城市立知念小学校
校長 金城 奈津子
(公印省略)

Jアラート発令に伴う対応について

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本日Jアラートが発令され、自宅での待機や安全の確保が各メディアにおいても呼びかけられました。今後もJアラートが様々な場面、時間帯で発令されることが想定されます。

つきましては、本校においても以下の点について児童と共通確認をはかるとともに、保護者の皆様にもご理解をいただき、児童の安全確保に努めて参りたいと存じます。ご協力よろしく申し上げます。

記

【登校前にJアラートが発令された場合】

児童は、登校せず自宅にて、安全の確保をします。Jアラートが解除され次第、登校をさせていただきます。

【登下校中にJアラートが発令された場合】

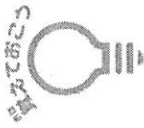
児童は、自宅に近い場所であれば自宅に、学校に近い場合であれば学校に避難する。

【学校の時間にJアラートが発令された場合】

児童は、学校の安全な場所で、担任等の指示を受け安全の確保をします。

※状況により、保護者の皆様に対応の依頼等が発生した場合は、すぐメール等でお知らせいたします。

この件についての問い合わせ
南城市立知念小学校
教頭 阿嘉将史
tel 098-948-1302



ミサイルが飛んでくるときには
「アラート」が知らせてくれるよ!

- 外にあるスピーカーなどから、サイレンの音やメッセージが流れる
- 携帯電話やスマートフォンにメールが届く

もしもアラートが流れたら...



外にいるときは
(学校に行く途中や公園で遊んでいるときなど)



すぐに建物の中や地下へ避難できないときには、
物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭を守る



建物の中にいるときには
(おうちの中や教室など)



身を守る姿勢をとろう



学校にいるときには、先生のいう
ことをよく聞いて身を守ろう



弾道ミサイル 落下時の行動

国民保護
ポータルサイト



ミサイルが日本に落下する可能性がある場合、国は「Jアラート」を活用して防災行政無線で特別なサイレン音とメッセージを流すほか、緊急速報メール等による情報提供を行います。

Jアラート



【例】直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

もしメッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中や地下に 避難する。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、 地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、 窓のない部屋に移動する。



- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

政府の最新情報は
こちらをチェック



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
[@Kantei_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)

弾道ミサイル攻撃を受けたとき 明暗を分けるのは避難行動

弾道ミサイルが着弾した場合、激しい爆風や破片などにより、身体へ大きな被害を受ける可能性があります。爆風や破片などから身を守るため、状況に応じた避難行動をとることが大切です！



※イメージ

屋外にいる場合

爆風や破片などを避ける



近くの建物の中
(できれば頑丈な建物)
または地下へ

もしも、近くに建物がない場合は



物陰に身を隠す
または
地面に伏せ頭部を守る

屋内にいる場合

爆風で割れた窓ガラスなどを避ける



窓から離れる
または
窓がない部屋へ

よくあるご意見と回答

Q1

Jアラートが流れた後に避難を始めても手遅れでしょう？

A. 避難行動にかけられる時間は限られたものですが、それでも、近くの建物の中や地下へ避難する、物陰に身を隠すなど、わずかな時間でもできることはあります。

Q3

地面に伏せる、頭部を守る……。それで、ミサイル攻撃から身を守れるとは思えません

A. 横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、避難行動をとらない場合と比べれば被害を軽減できる可能性を高めることができます。

Q2

近所には、丈夫な建物も地下もなく、避難できるところがありません

A. 横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、木造住宅へ避難するだけでも、避難行動をとらない場合と比べて被害を軽減できる可能性が高まります。

Q4

避難したところで、弾道ミサイルが直撃したら何をやっても無意味では？

A. 弾道ミサイルによる被害の程度は、その威力などによりさまざまであり一概には言えませんが、地下への避難などの適切な避難行動をとることで、避難行動をとらない場合と比べて被害を軽減できる可能性を高めることができます。

詳しくは、内閣官房国民保護ポータルサイトへ

国民保護

検索

2018.4 作成

内閣官房

(家庭用)
暴風(特別)警報発令・解除に伴う登下校

1、暴風(特別)警報発令に伴う対応について

本島全域、あるいは南城市に暴風(特別)警報が発令されている場合は幼稚園・小学校・中学校ともに、臨時休園・休校です。
 (テレビやラジオ、インターネットで確認)。



●【気象庁 Web サイト】 気象庁 > 警報・注意報 > 南城市 →

※登校後に暴風(特別)警報が発令された場合、臨時休園・休校とし降園・下校させます。各学校のメール配信で下校時間、お迎えの注意をご覧ください。

2、暴風(特別)警報解除に伴う登校について

解除時間	登校時間	給食	授業・下校
～午前6時	通常通り 登園・登校	あり ※	通常通り※給食が提供できない場合は4校時授業後下校になります。
午前6～7時	通常通り登校 ※幼稚園は休園	なし	1～4校時の授業・その後下校
午前7時以降	引き続き臨時休校		

※給食の献立の変更及び停電等により給食が提供できない場合があります。

○学校ごとに対応が異なる場合があります。学校メール配信で確認ください。

○市内バス利用の園児・児童・生徒は、時刻表を確認ください

※QAB テレビでd(データ)ボタンを押し「市町村からのお知らせ→バス時刻表」で視聴可。

【注意】

「暴風(特別)警報解除に伴う登校」の判断は、解除の時刻が判断基準です。
 バスの運行再開時刻とは関係しません。



暴風(特別)警報が発令されなくても以下の場合臨時休校・下校を行う場合があります。

- ・市内の状況から市教育委員会が「安全・安心が確保されない」と認めた場合
- ・校区内の状況から園長・校長が「安全・安心が確保されない」と認めた場合

★南城市メール配信システム(学校メールを兼ねる)登録用QRコード↓

★関係機関連絡先

- ・南城市役所(総務課) 098-917-5378
- ・南城市教育委員会(教育指導課) 098-917-5364



PC・スマホ



ガラケー携帯